

令和4年(2022年)

十勝の交通安全

十勝地区交通安全推進協議会

【用語解説】

交通事故	道路交通法第2条第1項第1号に規定する「道路」において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）並びに物損事故をいう。
死亡（死者）	交通事故発生後、24時間以内に死亡した場合（人）
重傷（重傷者）	交通事故によって負傷し、30日以上の治療を要する場合（人）
軽傷（軽傷者）	交通事故によって負傷し、30日未満の治療を要する場合（人）
負傷（負傷者）	重傷（重傷者）と軽傷（軽傷者）の合計
第1当事者	犯した過失が、ほかの当事者よりも相対的に重いと判断された当事者をいう。当事者の過失が同程と判断されたときは、当事者の順位は人身損傷の程度が軽い順に定められ、人身損傷の程度が最も軽い当事者が第一当事者に該当する。
第2当事者	過失がより軽い者をいい、また過失が同程度の場合には人身損傷程度が重い者をいう。
高齢者の交通事故	年齢65歳以上の者が関係した事故

目 次

タイトル	内 容	ページ 番号		
§ 1 交通事故の概況について	(1) 北海道の発生状況 (2) 管内の発生概況	1		
§ 2 交通事故の全体的な特徴について	(1) 月別発生状況 (2) 曜日別発生状況 (3) 時間別発生状況	2		
	(4) 道路別発生状況 (5) 道路形状別発生状況 (6) 事故類型別発生状況	3		
	(7) 状態別死者・傷者状況			
	(8) 年齢層別状態別死者・傷者数	4		
	(9) 法令違反別発生状況（第1当事者）	5		
	(10) 居住地別発生状況（第1当事者）	5		
	(11) 対象別発生状況（第1当事者）	6		
	§ 3 事故の個別的特徴について	(1) 二輪車の交通事故 (2) 高校生の交通事故 (3) 歩行者の交通事故 (4) こどもの交通事故	7	
		(5) 高齢者(65歳以上)の交通事故 (6) 自転車による交通事故 (7) 飲酒運転による交通事故	8	
		§ 4 交通事故防止に向けた取組み	(1) 令和4年(2022年)取組概要 (2) 高齢者による交通事故防止への取組	9
			(3) デイ・ライト点灯率調査	10
参考資料				
1 管内死亡事故の概要		11-13		
2 管内の交通安全功労者等		14		
3 十勝地区交通安全推進協議会の規約等 十勝地区交通安全推進協議会規約	15-16			
十勝地区交通安全推進協議会事務局規程	17			
4 十勝地区交通安全推進協議会構成団体名簿	18			

§ 1 交通事故の概況について

(1) 北海道の発生状況

・前年と比較し死者数は減少したものの、発生件数、傷者数は増加となった。

年	区分	発 生 件 数				死 者 数	傷 者 数		
		死 亡	重 傷	軽 傷	小 計		重 傷 者 数	軽 傷 者 数	小 計
令和4年 (2022年)		113	845	7,499	8,457	115	914	8,871	9,785
令和3年 (2021年)		119	880	7,305	8,304	120	952	8,646	9,598
増減	増減数	-6	-35	194	153	-5	-38	225	187
	増減率	-5.0%	-4.0%	2.7%	1.8%	-4.2%	-4.0%	2.6%	1.9%

〔 ※主要都道府県の交通事故死者数
大阪府 141、愛知県 137、東京都 132、千葉県 124、兵庫県 120 〕

(2) 管内の発生概況

・令和4年(2022年)における管内の交通事故は、発生件数404件、死者数7人、傷者数446人であった。死者数は記録の残る昭和43年以降で最小、発生件数・傷者数も前年より減少した。

年	区分	発 生 件 数				死 者 数	傷 者 数		
		死 亡	重 傷	軽 傷	小 計		重 傷 者 数	軽 傷 者 数	小 計
令和4年 (2022年)		7	64	333	404	7	68	378	446
令和3年 (2021年)		11	65	378	454	11	72	448	520
増減	増減数	-4	-1	-45	-50	-4	-4	-70	-74
	増減率	-36.4%	-1.5%	-11.9%	-11.0%	-36.4%	-5.6%	-15.6%	-14.2%



令和4年(2022年) 市町村別発生状況

	発生件数	死者数	傷者数
1 音更町	50	1	59
2 土幌町	6	2	5
3 上土幌町	3	0	3
4 鹿追町	7	0	8
5 新得町	3	0	3
6 清水町	11	0	17
7 芽室町	14	0	14
8 中札内村	4	0	6
9 更別村	1	0	1
10 大樹町	2	0	2
11 広尾町	2	0	2
12 幕別町	26	0	27
13 池田町	11	0	16
14 豊頃町	1	0	1
15 本別町	2	1	2
16 足寄町	6	0	9
17 陸別町	1	0	1
18 浦幌町	7	0	8
19 帯広市	247	3	262
合 計	404	7	446

※高規格道路での事故含む

高規格道路	3	0	3
-------	---	---	---

国土数値情報 (H30行政区域データ) を加工して作成
(https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-ND03-v2_3.html)

§ 2 交通事故の全体的な特徴について

(1) 月別発生状況

- 発生件数と傷者数は12月が最も多く、死者数は9月の3人が最も多かった。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生件数	44	29	29	22	46	21	25	32	33	39	35	49	404
構成率	10.9%	7.2%	7.2%	5.4%	11.4%	5.2%	6.2%	7.9%	8.2%	9.7%	8.7%	12.1%	100%
死者数	0	0	0	1	0	1	1	1	3	0	0	0	7
構成率	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
傷者数	45	33	30	27	54	21	25	35	32	49	40	55	446
構成率	10.1%	7.4%	6.7%	6.1%	12.1%	4.7%	5.6%	7.8%	7.2%	11.0%	9.0%	12.3%	100%

〔一日平均の事故〕

発生件数	1.11 (件/日)
死者数	0.02 (人/日)
傷者数	1.22 (人/日)

〔1か月平均の事故〕

発生件数	33.67 (件/月)
死者数	0.58 (人/月)
傷者数	37.17 (人/月)

(2) 曜日別発生状況

- 発生件数、傷者数は水曜日が最も多かった。
- 死者数は金曜日・土曜日の発生はなかった。

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	合計
発生件数	55	63	73	55	71	48	39	404
構成率	13.6%	15.6%	18.1%	13.6%	17.6%	11.9%	9.7%	100%
死者数	2	2	1	1	0	0	1	7
構成率	28.6%	28.6%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	100%
傷者数	57	66	88	56	75	51	53	446
構成率	12.8%	14.8%	19.7%	12.6%	16.8%	11.4%	11.9%	100%

(3) 時間別発生状況

- 発生件数は16時～18時が多く発生し、傷者数も16時～18時の時間帯が多くなった。
- 致死率は昼間1.4%、夜間2.7%となった。

発生時間	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	合計
発生件数	2	4	3	22	49	55	47	60	83	52	16	11	404
構成率	0.5%	1.0%	0.7%	5.4%	12.1%	13.6%	11.6%	14.9%	20.5%	12.9%	4.0%	2.7%	100%
死者数	1	0	0	0	0	2	1	1	1	0	1	0	7
構成率	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	100%
致死率	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	2.1%	1.7%	1.2%	0.0%	6.3%	0.0%	1.7%
傷者数	1	4	4	25	55	61	50	70	92	56	16	12	446
構成率	0.2%	0.9%	0.9%	5.6%	12.3%	13.7%	11.2%	15.7%	20.6%	12.6%	3.6%	2.7%	100%

区分	昼間 (日出～日没)	夜間 (日没～日出)
発生件数	292	112
発生構成率	72.3%	27.7%
死者数	4	3
死者構成率	57.1%	42.9%
致死率	1.4%	2.7%
傷者数	328	118
傷者構成率	73.5%	26.5%

(4) 道路別発生状況

- ・発生件数、死者数、傷者数すべてにおいて市町村道が最も多かった。

道路別	国道	道道	市町村道	高速国道	指定自専道 (高規格道路)	その他の 道路	合計
	発生件数	81	85	204	3	0	31
構成率	20.0%	21.0%	50.5%	0.7%	0.0%	7.7%	100.0%
死者数	2	2	3	0	0	0	7
構成率	28.6%	28.6%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
傷者数	97	94	220	3	0	32	446
構成率	21.7%	21.1%	49.3%	0.7%	0.0%	7.2%	100%

(5) 道路形状別発生状況

- ・市街地交差点・交差点付近の死者が6人と最も多かった。(構成率 85.7%)

道路形状	市街地						非市街地						合計	
	交差点		単路				交差点		単路					その他
	交差点	交差点付近	トンネル	カーブ	その他	その他	交差点	交差点付近	トンネル	カーブ	その他			
発生件数	187	39	0	0	76	25	25	3	2	10	31	6	404	
構成率	46.3%	9.7%	0.0%	0.0%	18.8%	6.2%	6.2%	0.7%	0.5%	2.5%	7.7%	1.5%	100%	
死者数	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	7	
構成率	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	100%	
傷者数	199	41	0	0	84	26	28	3	2	14	43	6	446	
構成率	44.6%	9.2%	0.0%	0.0%	18.8%	5.8%	6.3%	0.7%	0.4%	3.1%	9.6%	1.3%	100%	

(6) 事故類型別発生状況

- ・発生件数は車と車の事故が最も多かった。(構成率 78.5%)
- ・自転車対車両の事故は 38 件発生した。(構成率 9.4%)
- ・死者数は人と車の事故によるものが最も多かった。(構成率 57.1%)

発生状況	人と車の事故	自転車対車両	車と車の事故	車単独の事故	合計
発生件数	40	38	317	9	404
構成率	9.9%	9.4%	78.5%	2.2%	100%
死者数	4	1	1	1	7
構成率	57.1%	14.3%	14.3%	14.3%	100%
傷者数	36	37	359	14	446
構成率	8.1%	8.3%	80.5%	3.1%	100%

(7) 状態別死者・傷者状況

- ・死者数は歩行中が、傷者数は乗用車運転中が最も多かった。

状態	歩行中	自転車 乗車中	運転中				同乗中				特殊車 乗車中	電車・汽車 軽車両等	合計	
			乗用車	貨物車	自動二輪	原付	乗用車	貨物車	自動二輪	原付				
死者数	RO4	4	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	7
	構成率	57.1%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
傷者数	RO3	3	0	5	1	1	0	0	0	0	0	0	1	11
	構成率	27.3%	0.0%	45.5%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	100%
傷者数	RO4	36	37	268	39	7	1	52	5	0	0	0	1	446
	構成率	8.1%	8.3%	60.1%	8.7%	1.6%	0.2%	11.7%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	100%
傷者数	RO3	46	35	321	37	8	2	63	6	0	1	1	0	520
	構成率	8.8%	6.7%	61.7%	7.1%	1.5%	0.4%	12.1%	1.2%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	100%

(8) 年齢層別状態別死者・傷者数

【年齢層別状態別死者数】

年齢	状態別	四輪乗用車		四輪貨物車		自動二輪		特殊車 乗車中	自転車 乗用中	歩行中	電車汽車 軽車両等	合計
		運転中	同乗中	運転中	同乗中	運転中	同乗中					
～64歳	16-19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20-24歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25-29歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30歳代	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	40歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60-64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢者	65-69歳	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
	構成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	28.6%
	70-74歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	75-79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80歳以上	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	4
	構成率	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	57.1%
	高齢者計	0	1	0	0	0	0	0	1	4	0	6
構成率	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	66.7%	0.0%	100.0%	
合計		1	1	0	0	0	0	0	1	4	0	7
構成率		14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	57.1%	0.0%	100%

【年齢層別状態別傷者数】

年齢	状態	四輪乗車中				二輪乗車中			特殊車 乗車中	自転車 乗用中	歩行中	電車汽車 軽車両等	合計
		乗用車		貨物車		自動二輪	原付						
		運転中	同乗中	運転中	同乗中		運転中	運転中					
未就学児		0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
幼稚園児		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小学生		0	3	0	0	0	0	0	2	4	0	9	
中学生		0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	4	
高校生		0	6	0	0	0	1	0	11	2	0	20	
15歳以下		0	10	0	0	0	0	0	7	4	0	21	
16～19歳		3	8	1	0	0	1	0	8	2	0	23	
20～24歳		24	2	3	0	2	0	0	4	2	0	37	
25～29歳		29	7	1	0	1	0	0	2	0	0	40	
30歳代		46	4	8	0	0	0	0	3	4	0	65	
40歳代		73	4	6	2	2	0	0	3	5	1	96	
40歳代構成率		16.4%	0.9%	1.3%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.7%	1.1%	0.2%	21.5%	
50歳代		46	8	7	0	1	0	0	5	2	0	69	
60～64歳		19	0	2	1	0	0	0	1	3	0	26	
65～69歳		10	3	5	0	1	0	0	0	3	0	22	
70～74歳		7	4	1	1	0	0	0	1	3	0	17	
75～79歳		7	1	0	1	0	0	0	1	1	0	11	
80歳以上		4	1	5	0	0	0	0	2	7	0	19	
高齢者計		28	9	11	2	1	0	0	4	14	0	69	
高齢者構成率		6.3%	2.0%	2.5%	0.4%	0.2%	0.0%	0.0%	0.9%	3.1%	0.0%	15.5%	
合計		268	52	39	5	7	1	0	37	36	1	446	

(9) 法令違反別発生状況（第1当事者）

・発生件数は「前方不注意（構成率 21.8%）」が最も多く、次いで「前左右不確認」であった。

	酒酔い	追越し	通行区分	歩行者妨害	最高速度	過労運転	信号無視	一時不停止	車間距離	踏切	交差点安全通行	交差点徐行	右折	左折
件数	0	2	3	10	1	0	31	49	0	0	28	3	0	0
構成率	0.0%	0.5%	0.7%	2.5%	0.2%	0.0%	7.7%	12.1%	0.0%	0.0%	6.9%	0.7%	0.0%	0.0%
死者数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
構成率	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
傷者数	0	2	4	9	1	0	34	55	0	0	26	3	0	0
構成率	0.0%	0.4%	0.9%	2.0%	0.2%	0.0%	7.6%	12.3%	0.0%	0.0%	5.8%	0.7%	0.0%	0.0%
	整備不良	前方不注意	動静不注視	前左右不確認	ハンドル操作	ブレーキ操作	安全速度	後方不確認	その他	その他の違反	不明	歩行者の違反	合計	
件数	0	88	34	61	12	20	5	27	4	23	3	0	404	
構成率	0.0%	21.8%	8.4%	15.1%	3.0%	5.0%	1.2%	6.7%	1.0%	5.7%	0.7%	0.0%	100%	
死者数	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
構成率	0.0%	28.6%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	
傷者数	0	107	35	66	13	21	8	28	4	27	3	0	446	
構成率	0.0%	24.0%	7.8%	14.8%	2.9%	4.7%	1.8%	6.3%	0.9%	6.1%	0.7%	0.0%	100%	

(10) 居住地別発生状況（第1当事者）

・全事故の91.1%は管内居住者、5.4%が道内居住者、2.7%が道外居住者によるものであった。

居住地	管内における事故			不明	合計	
	管内計	道内	道外			
R04	発生件数	368	22	11	3	404
	構成率	91.1%	5.4%	2.7%	0.7%	100%
	死者数	7	0	0	0	7
	構成率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	傷者数	407	25	11	3	446
構成率	91.3%	5.6%	2.5%	0.7%	100%	
R03	発生件数	426	18	7	3	454
	構成率	93.8%	4.0%	1.5%	0.7%	100%
	死者数	11	0	0	0	11
	構成率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	傷者数	483	23	11	3	520
構成率	92.9%	4.4%	2.1%	0.6%	100%	
増減数	件数	-58	4	4	0	-50
	死者数	-4	0	0	0	-4
	傷者数	-76	2	0	0	-74

(11) 対象別発生状況（第一当事者）

- ・発生件数は女性運転者(構成率 35.2%)が最も多く、次いで高齢運転者(構成率 30.6%)であった。
- ・死者数は高齢運転者 3 人(構成率 75.0%)が最も多かった。

		若年 運転者	高校生	大学生	高 齢 運転者	女 性 運転者	建設業	運送業	公務員
R04	発生件数	48	0	3	126	145	21	7	6
	構成率	11.7%	0.0%	0.7%	30.6%	35.2%	5.1%	1.7%	1.5%
	死者数	0	0	0	3	0	0	0	0
	構成率	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
R03	発生件数	48	0	3	124	152	48	3	11
	構成率	10.9%	0.0%	0.7%	28.2%	34.6%	10.9%	0.7%	2.5%
	死者数	0	0	0	4	3	2	0	0
	構成率	0.0%	0.0%	0.0%	36.4%	27.3%	18.2%	0.0%	0.0%
R04	発生件数	48	0	3	124	152	48	3	11
	構成率	10.9%	0.0%	0.7%	28.2%	34.6%	10.9%	0.7%	2.5%
	死者数	0	0	0	4	3	2	0	0
	構成率	0.0%	0.0%	0.0%	36.4%	27.3%	18.2%	0.0%	0.0%
R03	発生件数	59	0	3	147	175	54	3	12
	構成率	11.4%	0.0%	0.6%	28.5%	33.9%	10.5%	0.6%	2.3%

		農林業	漁業	ハイヤー タクシー	路線バス	貸切バス	レンタカー	スクール バス	ダンプカー
R04	発生件数	30	3	4	3	0	15	0	1
	構成率	7.3%	0.7%	1.0%	0.7%	0.0%	3.6%	0.0%	0.2%
	死者数	1	0	0	0	0	0	0	0
	構成率	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
R03	発生件数	32	3	5	5	0	15	0	1
	構成率	7.2%	0.7%	1.1%	1.1%	0.0%	3.4%	0.0%	0.2%
	発生件数	27	0	10	2	1	9	0	1
	構成率	6.2%	0.0%	2.3%	0.5%	0.2%	2.1%	0.0%	0.2%
R03	発生件数	27	0	10	2	1	9	0	1
	構成率	6.2%	0.0%	2.3%	0.5%	0.2%	2.1%	0.0%	0.2%
	死者数	2	0	0	0	0	0	0	0
	構成率	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
R03	発生件数	28	0	12	8	1	13	0	1
	構成率	5.4%	0.0%	2.3%	1.6%	0.2%	2.5%	0.0%	0.2%

※各件数重複含む

§ 3 事故の個別的特徴について

(1) 二輪車の交通事故

・R4 は二輪車事故の発生はなかった。

		二輪車				
		小型二輪	軽二輪	原付二種	原付	計
R04年	件数	0	0	0	0	0
	死者数	0	0	0	0	0
	傷者数	0	0	0	0	0
R03年	件数	1	0	0	0	1
	死者数	1	0	0	0	1
	傷者数	3	0	0	0	3
増減数	件数	-1	0	0	0	-1
	死者数	-1	0	0	0	-1
	傷者数	-3	0	0	0	-3

※第一当事者別発生状況

(2) 高校生の交通事故

・死者はなく、傷者は自転車乗用中の11人が最も多かった。

状態 年齢	四輪乗車中				二輪乗車中			自転車 乗用中	歩行中	電車・自動車 軽車両等	計
	乗用車		貨物車		自動二輪	原付					
	運転中	同乗中	運転中	同乗中	運転中	運転中	同乗中				
高校生	0	6	0	0	0	1	0	11	2	0	20

(3) 歩行者の交通事故

【死者数】

- ・全体の死者数7人中、歩行中の死者数は4人(構成率57.1%)であった。
- ・歩行中の死亡者4人は、高齢者であった。(65歳~69歳1人、80歳以上3人)

【傷者数】

- ・全体の傷者数446人中、歩行者の傷者数は36人(構成率8%)であった。
- ・80歳以上の傷者数7人が最も多かった。

未就学児	幼稚園児	小学生	中学生	高校生	15歳以下	16-19歳	20-24歳	25-29歳	
0	0	4	0	2	4	2	2	0	
30歳代	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	合計	
4	5	2	3	3	3	1	7	36	

高齢者(14)

(4) こどもの交通事故(未就学児~小学生)

・こどもの傷者数は12人(構成率2.7%)であった。

	乗用車(同乗中)	自転車乗用中	歩行中
未就学児	3	-	-
幼稚園児	-	-	-
小学生	3	2	4

(5) 高齢者(65歳以上)の交通事故

- 全体死者数7人のうち、高齢者は6人(構成率85.7%)であった。
- 全体発生件数404件のうち、高齢運転者が第一当事者であったのは126件であった。
- 全体傷者数446人中、高齢者は69人(構成率15.5%)であった。

(6) 自転車による交通事故

- 自転車乗用中の死者数は1人であった。
- 自転車乗用中の傷者数は37人であった。

○自転車乗用中被害の違反別傷者数

	信号無視	通行区分違反	通行妨害違反	交差点安全 進行義務違反	安全不確認	違反なし 第3当以下	合計
死者数			1				1
傷者数	1	1		1	3	31	37

(7) 飲酒運転による交通事故

- 酒酔いによる発生はなかった。
- 酒気帯びによる発生件数は4件で、死者は0人であった。

		酒酔い	酒気帯び(内数)		全体 発生件数
			0.25未満	0.25以上	
R04	件数	0	0	4	404
	構成率	0.0%	0.0%	1.0%	-
	死者数	0	0	0	7
	構成率	0.0%	0.0%	0.0%	-
	傷者数	0	0	5	446
	構成率	0.0%	0.0%	1.1%	-
R03	件数	1	0	2	454
	構成率	0.2%	0.0%	0.4%	-
	死者数	0	0	0	11
	構成率	0.0%	0.0%	0.0%	-
	傷者数	1	0	2	520
	構成率	0.2%	0.0%	0.4%	-

§ 4 交通事故防止に向けた取組み

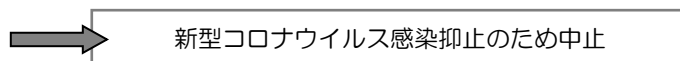
(1) 令和4年(2022年)取組概要

実施日	事業名及び取組み概要	人数	場 所
令和4年(2022年)3月	令和4年 交通安全運動「春の推進会議」 十勝総合振興局主催	-	新型コロナウイルス感染抑制のため書面開催
令和4年(2022年)4月8日(金)	交通事故死ゼロを目指す日「旗の波作戦」による啓発事業	24	十勝合同庁舎前国道38号
令和4年(2022年)6月24日(金)	無事故の日「旗の波作戦」による啓発事業	-	【雨のため中止】
令和4年(2022年)7月13日(水)	「飲酒運転根絶の日」決起大会開催	46	十勝総合振興局
令和4年(2022年)7月13日(水)	「飲酒運転根絶の日」街頭啓発	9	帯広市内中心部飲食店
令和4年(2022年)8月23日(火)	「交通事故ストップ十勝百日作戦」及び「秋の全国交通安全運動」推進会議	41	十勝総合振興局
令和4年(2022年)9月30日(金)	交通事故死ゼロを目指す日「旗の波作戦」による啓発事業	33	十勝合同庁舎前国道38号
令和4年(2022年)11月15日(火)	観光客冬道事故防止啓発事業 チラシの配付及び事故防止呼びかけ依頼	3	空港近郊レンタカー5社
合 計		156	

(2) 高齢者による交通事故防止への取組み

- 「とがち交通安全メッセージ作戦」

児童から家族(特に高齢者)へメッセージ付きのキーホルダーを手渡し、家族ぐるみの交通安全意識の醸成と向上をはかることにより、未然に交通事故を防ぐことを目指すもの。



- 夜光反射材普及啓発

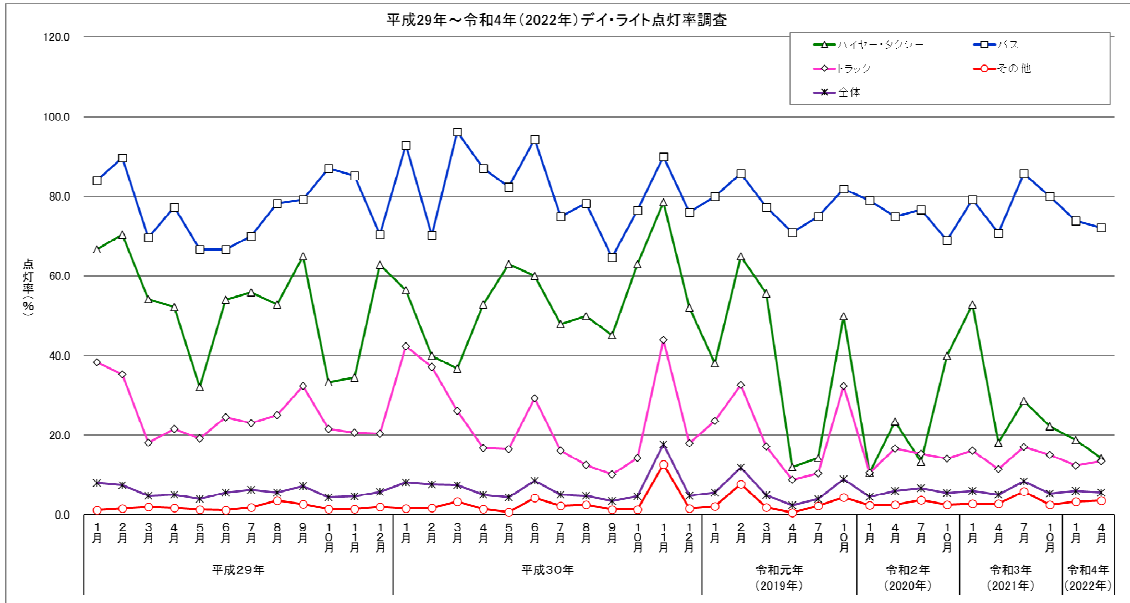
十勝合同庁舎1階道民ホールの交通安全情報板を利用し、反射材の配布等を実施した。
(新型コロナウイルス感染抑制のため、直接の接触を避ける形で実施)

(3) デイ・ライト点灯率調査

R4(2022年) デイライト点灯率調査(%)

	1月	4月	平均
ハイヤー・タクシー	18.8	14.3	16.6
バス	73.9	72.2	73.1
トラック	12.4	13.5	13.0
その他	3.4	3.7	3.6
平均	6.1	5.6	5.9

- 年間平均でバスが最も高く 73.1%であった。
- 最も低かったのはその他（乗用等）で 3.6%であった。



※調査地点：帯広市西2条北1丁目 国道38号線交差点

※調査時間：14:00～15:00までの1時間

※調査日：4月の第2金曜日

※H31.4～四半期ごとの調査へ変更

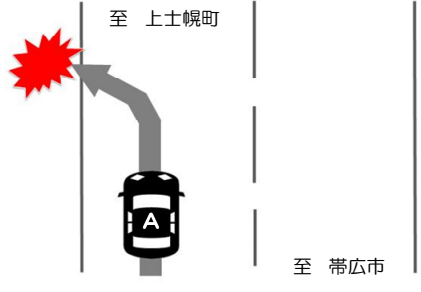
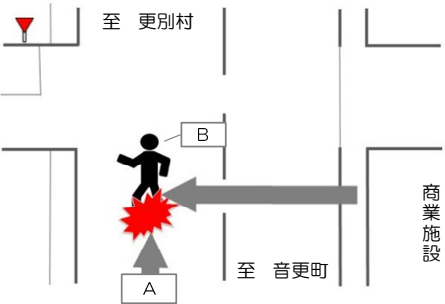
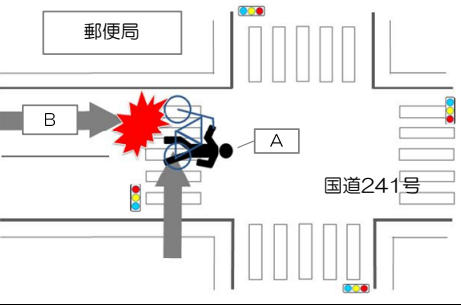
※R4年度～年1回調査へ変更。

公益社団法人北海道交通安全推進委員会での協議の結果、年一回調査へ変更となりました。
(デイライト運動はある程度定着しており、経年変化を確認することで調査目的は達成されると判断されたため)

参考資料

1.管内死亡事故の概要

令和4年（2022年） 十勝管内の交通死亡事故一覧表

1	日時	令和4年4月6日（水）午後3時10分頃			
	場所	土幌町字土幌東7線（道道）			
	天候	晴れ	路面	乾燥	
	市街地 非市街地	非市街地	形状	直線	
	形態	車両単独 路外逸脱	死亡者状況	後部座席同乗中	
	軽四乗用A（単独） A 運転者 本別町 69歳（男性） 同乗者 91歳（女性） 死亡				
2	日時	令和4年6月27日（月）午前10時21分頃			
	場所	帯広市西5条南36丁目（市道）			
	天候	晴れ	路面	乾燥	
	市街地 非市街地	市街地	形状	交差点	
	形態	人对車両 横断中	死亡者状況	道路横断中	
	軽四貨物A×歩行者B A 軽四貨物 帯広市 84歳（男性） B 歩行者 帯広市 90歳（女性） 死亡				
3	日時	令和4年7月5日（火）午後1時52分頃			
	場所	土幌町字中土幌西2線（国道）			
	天候	曇	路面	乾燥	
	市街地 非市街地	市街地	形状	交差点	
	形態	人对車両 横断歩道横断中	死亡者状況	横断歩道横断中	
	歩行者A×普通乗用B A 歩行者 土幌町 89歳（男性） 死亡 B 普通乗用 帯広市 46歳（男性）				

4	日時	令和4年8月9日（火）午後8時20分頃			
	場所	音更町字下土幌2線（道道）			
	天候	曇	路面	乾燥	
	市街地 非市街地	市街地	形状	交差点	
	形態	車両相互 出会い頭	死亡者状況	運転中	
普通乗用A×普通乗用B×大型貨物C A 普通乗用 幕別町 40歳（男性） B 普通乗用 池田町 31歳（男性） 死亡 C 大型貨物 釧路市 52歳（男性）				現場は信号機や一時停止標識のない見通しの良い交差点。①普通乗用Bに普通乗用Aが出会い頭に衝突、②その勢いで普通乗用Bは対向車線に進出し、走行中の大型貨物Cと衝突したものの、BはCの車底部にもぐりこむかたちになり、車の原形はなかった。	

5	日時	令和4年8月28日（日）午前1時18分頃			
	場所	帯広市大通南12丁目17番地（国道236号）			
	天候	曇	路面	乾燥	
	市街地 非市街地	市街地	形状	直線	
	形態	人对車両	死亡者状況	路上横臥	
普通乗用A×歩行者B（路上横臥） A 普通乗用 帯広市 38歳（男性） B 歩行者 芽室町 67歳（男性） 死亡				現場は片側2車線の直線。国道を北進していた普通乗用Aが、何らかの理由で道路に横たわっていた歩行者Bをはねたもの。（Aは事故後そのまま逃げており、江別市の男の運転する乗用車が再度Bをはねている）	

6	日時	令和4年9月1日（木）午後0時頃			
	場所	本別町南1丁目（町道）			
	天候	晴れ	路面	乾燥	
	市街地 非市街地	市街地	形状	直線	
	形態	人对車両 背面通行中	死亡者状況	自転車押し歩き	
普通乗用A×歩行者B A 普通乗用 本別町 75歳（男性） B 歩行者 本別町 84歳（女性） 死亡				現場は国道242号沿いのスーパーの東側に位置する片側1車線の直線道路。普通乗用Aが北進中、車道と同じ方向に自転車を押しながら歩いていた歩行者Bを追い越す際にはねたもの。Aは「追い越そうとした際に衝突した」という。	

7	日時	令和4年9月26日（月）午後5時40分頃			
	場所	帯広市西21条南2丁目（市道 柏林台通）			
	天候	晴れ	路面		乾燥
	市街地 非市街地	市街地	形状		T字路交差点
	形態	自転車対車両	死亡者状況		自転車運転中
	<p>軽四乗用A×自転車B</p> <p>A 軽四乗用 帯広市 25歳（男性）</p> <p>B 自転車 帯広市 69歳（女性） 死亡</p>				<p>現場は横断歩道や信号機のない、見通しの良いT字路交差点。南から北へ自転車で道路を横断しようとしていた自転車Bが、東進していた軽四乗用Aにはねられたもの。</p>

2.管内の交通安全功労者等

令和4年度（2022年度）交通安全功労者等の表彰状況

1. 全日本交通安全協会・警察庁長官表彰（十勝地区）

交通栄誉章・緑十字金章 交通安全功労者

1名 （本別町）

2. 北海道知事表彰(十勝地区)

北海道社会貢献賞・交通安全功労者

0名

北海道善行賞・交通安全実践者

5名 （帯広市3名、音更町1名、上士幌町1名）

3. 公益社団法人北海道交通安全推進委員会会長表彰（十勝地区）

交通安全指導員・交通安全奉仕員表彰受賞者

1名 （音更町1名）

3.十勝地区交通安全推進協議会の規約等

十勝地区交通安全推進協議会規約

(目 的)

第 1 条 この会は、公益社団法人北海道交通安全推進委員会の事業を地域に適応させ円滑に運営するとともに十勝管内における交通道德の向上と交通事故防止のための住民運動を活発に展開することを目的とする。

(名 称)

第 2 条 この会は、十勝地区交通安全推進協議会とする。

(業 務)

第 3 条 この会は、第 1 条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 公益社団法人北海道交通安全推進委員会が行う事業への参画。
- (2) 住民運動を効果的に推進するための企画立案と実践。
- (3) 構成員相互の連絡調整。
- (4) 交通安全に関する調査研究。
- (5) その他、地区において必要と認める事項。

(事 務 局)

第 4 条 この会の事務局は十勝総合振興局保健環境部環境生活課内におく。事務局の規程は別に定める。

(構 成 員)

第 5 条 この会は、次の者をもって構成する。

- (1) 十勝管内の市町村単位に設置されている交通安全を推進する団体、〈市町村推進委員(協議)会〉
- (2) 十勝総合振興局
- (3) その他、十勝管内全域にわたって交通安全に関係の深い団体。但し、総会の承認を得ること。

(役 員)

第 6 条 この会に次の役員を置く。

会 長	1 名
副 会 長	1 名
常 任 委 員	若干名
監 事	2 名

(役員 の 選 任)

第 7 条 役員は、構成委員の互選による。

(役員 の 任 期)

第 8 条 役員任期は、2年とし再選を妨げない。

(役員 の 職 務)

第 9 条 会長は、この会を代表し、会務を統括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代行する。
- 3 常任委員は、会務を執行する。
- 4 監事は、会計を監査する。

(顧問及び参与)

第 10 条 この会に、顧問及び参与を置くことができる。

- 2 顧問、参与は、役員会に諮って会長が委嘱する。

(会 議)

第 11 条 会議は、総会及び役員会とする。

- 2 総会及び役員会は、書面によって表決する会議とすることができる。

(会議 の 構 成)

第 12 条 総会は、第 5 条の構成員をもって構成する。

- 2 役員会は、第 6 条の役員をもって構成する。

(会議 の 招 集)

第 13 条 会議は会長が招集する。

(経 費)

第 14 条 この会は、つぎの経費をもって運営する。ただし、構成員が必要と認めた場合は、その事業に必要なとする経費の分担金等を総会に諮り徴収することができる。

- (1) 交付金

(2) 雑収入

(3) その他の収入

(会計年度)

第15条 この会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

(委任)

第16条 この規程に定めるものの他、この会の運営に必要な事項は、役員会に諮って会長が定める。

附 則

1. この規約は、昭和58年4月1日から施行する。

※「十勝地方交通安全運動推進委員会規約（昭和50年4月1日施行）」は、本規約施行に伴い廃止された。

2. 平成9年6月17日より一部改正施行する。

3. 平成18年4月1日より一部改正施行する。

4. 平成22年4月1日より一部改正施行する

5. 平成28年5月30日より一部改正施行する。

十勝地区交通安全推進協議会事務局規程

第1条 十勝地区交通安全推進協議会規約第4条に基づく事務局の運営は、この規程の定めるところによる。

第2条 事務局は次の職を置き、会の事務を司る。

局長 1名
幹事 1名
書記 1名
推進員 1名

2 局長、幹事、及び書記は、十勝総合振興局保健環境部環境生活課の次の職員をもって充てる。

局長 環境生活課長
幹事 道民生活係長、主査（道民生活）の職にあるもの
書記 主任、主事の職にあるもの
推進員 1名

3 推進員は、公益社団法人北海道交通安全推進委員会長が委嘱し、当総合振興局地区に配置される交通安全推進員をもって充てる。

第3条 局長は、事務を統括する。

2 幹事、書記、推進員は、局長の指示を受け局務に従事する。

第4条 事務局職員は、次の事務を司る。

- (1) 一般庶務
- (2) 関係機関との連絡調整に関すること。
- (3) 事務の企画、立案に関すること。
- (4) 実践活動の推進、及び広報に関すること。

第5条 この規程に定めのない事項については、局長が別に定める。

附 則

1. この規程は、昭和58年4月1日より施行する。
2. 昭和58年8月22日より一部改正施行する。
3. 平成9年6月17日より一部改正施行する。
4. 平成18年4月1日より一部改正施行する。
5. 平成22年4月1日より一部改正施行する。
6. 平成23年4月1日より一部改正施行する。
7. 平成30年4月1日より一部改正施行する。

4.十勝地区交通安全推進協議会構成団体名簿

令和4年度（2022年度）北海道交通安全推進委員会正会員名簿（十勝地区）

団体名		職名	氏名	地区協議会 役職
音更町	音更町交通安全運動推進委員会	委員長	藤川 幸二	監事
士幌町	士幌町生活安全推進協議会	会長	加納 利春	
上士幌町	上士幌町生活安全推進協議会	会長	長屋 光男	
鹿追町	鹿追町交通安全推進委員会	会長	喜井 知己	
新得町	新得町交通安全推進協議会	会長	浜田 正利	常任委員
清水町	清水町生活安全推進委員会	会長	阿部 一男	
芽室町	芽室町交通安全推進委員会	会長	田島 直人	
中札内村	中札内村地域安全推進協議会	会長	吉倉 孝尚	
更別村	更別村生活安全推進協議会	会長	梶浦 純二	
大樹町	大樹町地域安全推進協議会	会長	三浦 祥嗣	
広尾町	広尾町地域安全推進協議会	会長	山内 英成	常任委員
幕別町	幕別町生活安全推進協議会	会長	平井 明光	監事
池田町	池田町生活安全推進協議会	会長	野村 修	
豊頃町	豊頃町生活安全推進協議会	会長	按田 武	
本別町	本別町交通安全推進委員会	会長	佐々木 基裕	常任委員
足寄町	足寄町交通安全推進委員会	会長	渡辺 俊一	
陸別町	陸別町交通安全推進委員会	会長	野尻 秀隆	
浦幌町	浦幌町生活安全推進協議会	会長	水澤 一廣	
帯広市	帯広市交通安全推進委員連絡協議会	会長	塚田 茂男	常任委員
十勝地区交通安全推進協議会	十勝総合振興局長		芳賀 是則	会長
	十勝総合振興局くらし・子育て担当部長		鳥井 美奈子	副会長
	事務局	十勝総合振興局保健環境部環境生活課長	梅谷 一郎	事務局長
		十勝総合振興局保健環境部環境生活課係長	磯崎 吉晴	幹事
		十勝総合振興局保健環境部環境生活課専門主任	牧 智彦	書記
		十勝総合振興局保健環境部環境生活課主事	中澤 ぼん	書記
(公益社団法人)北海道交通安全推進委員会十勝地区交通安全推進員		加須屋 加織	推進員	

令和4年（2022年）交通安全運動年間スローガン



ストップ・ザ・交通事故

～めざせ 安全で安心な北海道～



令和4年（2022年） 十勝の交通安全

令和5年（2023年）3月

発行 十勝地区交通安全推進協議会
編集 十勝総合振興局保健環境部環境生活課

※お問い合わせ

事務局：十勝総合振興局保健環境部環境生活課（道民生活係）
TEL：（0155）27-8526 FAX：（0155）22-3746